

ACCESS サンプル・プログラムご利用手順

この手順書は、MC Helix チュートリアルファンクション＜アクセス＞に記載された環境設定を前提に記述されております。ご利用の前にチュートリアル内容をご確認ください。

（サンプル・プログラム名）

グループ選択した点の座標を CSV に書き出す

（機能概要）

MC Helix であらかじめグループ化した点要素の XY 座標を、CSV 形式ファイルに出力することができる機能です。

（環境設定）

1. 「グループ選択した点の座標を CSV に書き出す」フォルダを開く
2. ご利用中の MC Helix に合った「Win32」または「Win64」フォルダを開く
3. ファイルのコピー先として下記のフォルダを作成する
C:\%mchelix%\HDD\ACCESS\SAMPLE6
4. 上記 2. で開いたフォルダ内の全ファイルを、上記 3. で作成した SAMPLE6 フォルダにコピーする
5. C:\%mchelix%\HDD\Sample フォルダを開く
6. ACCESS.LST をエディターで開き、下記の一行を追加する

点の座標を CSV に出力	PGM	C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE6\GETPOINT
プログラム名	固定	プログラムのパス
2～21 カラム	23～27 カラム	29～67 カラム

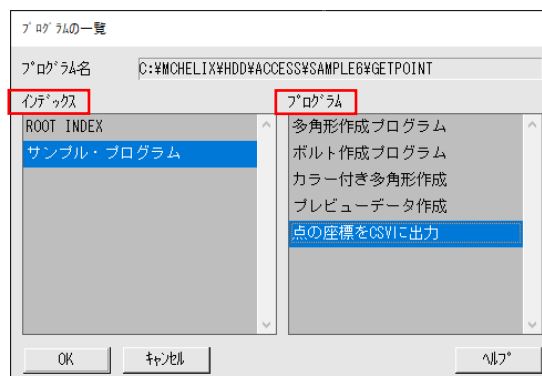
（メモ帳で表示した例）

```
*ACCESS.LST - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
ACCESS USER PROGRAM LIST
IDX00
 サンプル・プログラム IDX01
RCサイズ計算プログラム PGM C:\%MCHELIX%\HDD\RCSIZE\MCRCSIZE
IDX01
 多角形作成プログラム PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE1\MAKEPLYC
  болт作成プログラム PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE2\MAKEBLTC
  カラー付き多角形作成 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE3\MAKEPLY2
  プレビューデータ作成 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE4\MCPVIEW
  点の座標をCSVに出力 PGM C:\%MCHELIX%\HDD\ACCESS\SAMPLE6\GETPOINT
```

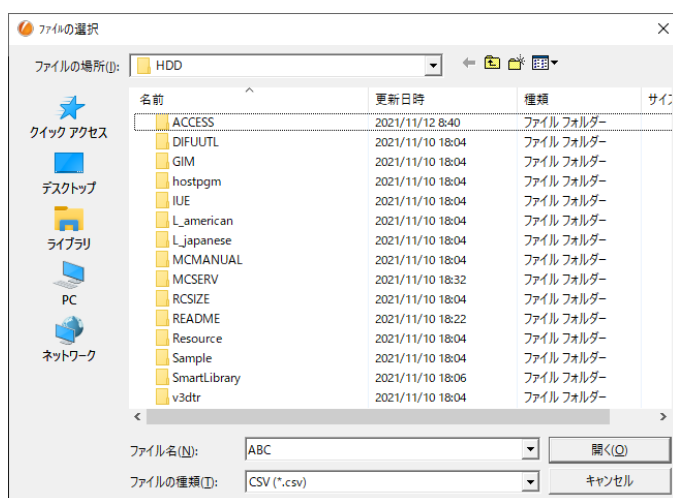
（注）項目名の書き出し位置の様式はカラムで決まっています。サンプルのように書き出し位置を調整してください。

(操作手順)

1. MC Helix で点の座標を出力したい図面を開く
2. <グループ>ですべての点をグループ化する
3. <アクセス>【選択リスト】
4. 左側のインデックスでサンプル・プログラムを SEL
5. 右側のプログラムで点の座標を CSV に出力を SEL
6. [OK]



7. ダイアログが表示される



8. ファイル名を入力して CSV ファイルを保存
(注) X 座標、Y 座標形式で出力されます。

	A	B
1	-68.88125	-28.164063
2	-33.475	0
3	-15.289063	27.198438
4	-0.64375	3.8625
5	12.553125	-19.95625
6	50.373438	-10.94375
7	69.846875	21.082813
8	43.935938	32.509375

9. [OK]

(制限事項)

このサンプル・プログラムは Windows 版 MC Helix が対象です。

以上